

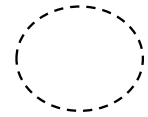
父母等の状況	フリガナ 氏名	続柄	生年月日	住所
			平成・昭和 年 月 日	
			平成・昭和 年 月 日	
	監護の状況 (面会の頻度など)			
	生計関係の状況 (生活費の送金状況等)			

※ 「父母等の状況」は、児童等の父母について記入するほか、児童等に未成年後見人がある場合は、当該未成年後見人についても記入してください。

添付書類	下記の書類全てが必要です(添付したものに「✓」をつけてください。)
	<input type="checkbox"/> 留学の事実がわかる書類（留学先の在学証明書等） <small>※児童等の氏名、留学先の教育機関等の名称及び留学期間が記載された証明書類（原本）を添付してください。</small>
	<input type="checkbox"/> 留学前の国内居住状況がわかる書類（戸籍の附票の写し、国内の学校における在学証明書等） <small>※日本国内に住所を有しなくなった日の前日までの過去6年間において、本市に引き続き住所を有していた場合は不要です。</small>
	<input type="checkbox"/> 留学先の在学証明書等の翻訳書（外国語で記載されている場合） <small>※日本国内に居住する第三者（親族以外）の方が作成した翻訳書（原本）を併せて添付してください。 （当該翻訳書に翻訳者の署名、押印及び電話番号と住所を必ず記入してください。）</small>

【記入例】

児童手当の受給資格に係る申立書
(児童等の海外留学)



横浜市長

令和 7年 7月 6日

請求者 (申立人)

住所 中 区 本町6-50-10

フリガナ ヨコハマ イチロウ
氏 名 横浜 太郎

生年月日 昭和・平成58年12月10日生

電話番号 090 - 1234 - 〇△□×

私は、児童手当法（昭和46年法律第73号）第3条の規定に基づき留学により国外に居住している児童等を監護し、かつ、生計を同じくしていることについて、当該事実を証明する書類を添えて、次のとおり申し立てます。

記載内容が事実と異なっていた場合は、児童手当の認定の取消し及び支給済みの手当の返還等に応じます。

留学している児童等の状況	フリガナ	ヨコハマ イチロウ		性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日	<input checked="" type="radio"/> 平成・令和 20年 10月 10 日
	氏 名	横浜 一郎					
	留学期間 (予定) ※準備期間含む	令和 7年 6月 27 日 から 令和 8年 3月 31 日 <small>(日本国内に住所を有しなくなった日)</small>		<small>(再び日本国内に住所を有する予定日)</small>			
	留学している教育機関等の名称	〇〇ハイスクール					
	留学の目的	語学習得のため					
	留学先の国名・居住地	アメリカ 〇〇州〇〇市〇〇番地〇〇号室					
	留学先で児童等と同居している者 (児童等との続柄)	<ul style="list-style-type: none"> 横浜 四郎 (続柄: 叔父) _____ (続柄: _____) _____ (続柄: _____) 					
留学前の国内居住状況	① <input checked="" type="radio"/> 平成・令和 31年 10月 10 日 から 平成・ <input checked="" type="radio"/> 令和 7年 6月 27 日 (直近) 住所: 横浜市中区本町6-50-10 ② 平成・令和 _____年 _____月 _____日から 平成・令和 _____年 _____月 _____日 住所: _____ ③ 平成・令和 _____年 _____月 _____日から 平成・令和 _____年 _____月 _____日 住所: _____						

※ 「留学期間 (予定)」は、「留学をするために日本に住所を有しなくなった日」から「留学を終了し再び日本国内に住所を有する予定日」を記入してください。(支給は、日本国内に住所を有しなくなった日から3年以内の児童に限ります)

※ 「児童等と同居している者の氏名 (続柄)」は、留学先の住居において、児童等と同居している全ての者について記入してください。なお、児童等がその父、又は母 (あるいは未成年後見人) と同居している場合は対象になりません。

※ 「留学前の国内居住状況」は、留学する前日から遡って過去3年間を超える期間について、住民票上の住所を記入してください。ただし、留学する前日までに引き続き3年を超えて国内に住所を有しなかった場合は、過去6年間の海外居住期間も含む居住状況 (日本国内の居住状況については住民票上の住所) を記入してください。

(裏面に続く)

※横浜市使用欄 福祉コード_____	入力者	確認者
	_____	_____

フリガナ 氏名	続柄	生年月日	住所
ヨコハマ タロウ 横浜 太郎	父	昭和 平成 58年 12月 10日	横浜市中区本町6-50-10
ヨコハマ ハナコ 横浜 花子		昭和 平成 62年 12月 12日	
監護の状況 (面会の頻度など)	1年に2回、夏休みと冬休みを利用して、一時帰国又は赴き面会予定		
生計関係の状況 (生活費の送金状況等)	学費とは別に毎月6万円を叔父に送金し生活費に充ててもらっている		

※ 「父母等の状況」は、児童等の父母について記入するほか、児童等に未成年後見人がいる場合は、当該未成年後見人についても記入してください。

添付書類	下記の書類全てが必要です(添付したものに「✓」をつけてください。)
	<input checked="" type="checkbox"/> 留学の事実がわかる書類（留学先の在学証明書等） ※児童等の氏名、留学先の教育機関等の名称及び留学期間が記載された証明書類（原本）を添付してください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 留学前の国内居住状況がわかる書類（戸籍の附票の写し、国内の学校における在学証明書等） ※日本国内に住所を有しなくなった日の前日までの過去6年間において、本市に引き続き住所を有していた場合は不要です。
	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先の在学証明書等の翻訳書（外国語で記載されている場合） ※日本国内に居住する第三者（親族以外）の方が作成した翻訳書（原本）を併せて添付してください。 （当該翻訳書に翻訳者の署名、押印及び電話番号と住所を必ず記入してください。）